

災害時障害者支援ボランティア 養成講座受講生募集のお知らせ

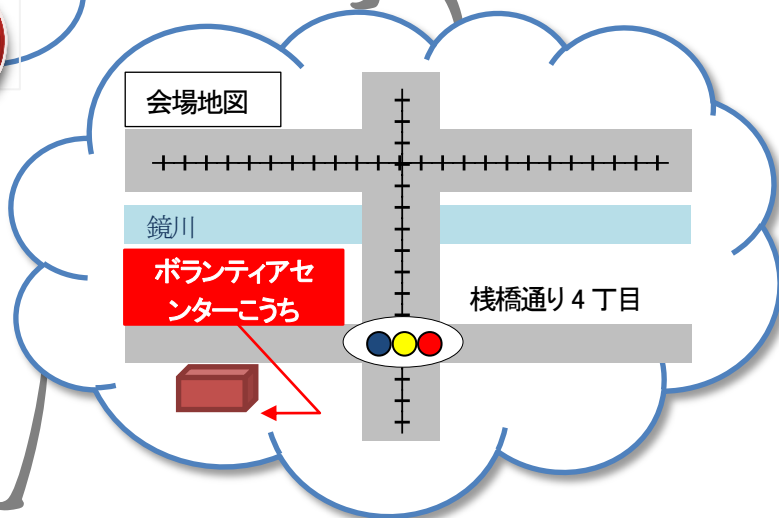


**8月17日(木)
開講(全6回)**

日程 8/17(木)~9/21(木)

会場 ボランティアセンターこうち

募集人数 40名



災害時障害者支援ボランティアとは？

災害時における障がいを持った被災者への支援活動は、健全者の被災者と比較べ、その障害特性から様々な支援が必要となります。

ボランティア活動は、被災者の速やかな救護や自立を促し、社会を再建していく上で、大変重要な役割を担うものとなります。近年は災害が発生すると、全国から多くのボランティアが被災地に駆けつけ、現地で活動しています。

しかしながら、障がいを持った被災者の方々のボランティア活動は、避難所でのコミュニケーションが困難であったり、障がいを持つための情報不足など、より細かな配慮を求められる支援が必要となります。

そのようなボランティアの皆さんに、スムーズに活動していただき、善意を生かして活躍していただくために、障がいの知識と障害者のニーズ、およびボランティア活動希望の適切なマッチングを行うことが求められます。

このような問題を解決するため高知県ではこのたび【災害時障害者支援ボランティア】を設置することにな

りました。障がいを持つ被災者のニーズを把握し、ボランティア活動希望とのマッチングを行います。【災害時障害者支援ボランティア】は、災害時においてニーズ調整から、生活再建に必要な支援プログラムの企画運営まで、幅広い役割を担います。

近い将来、発生すると想定される「南海トラフ地震」。その非常時での支援体制をつくるために、あなたの力を貸してください。

これまでも'98に起きた豪雨災害での経験も踏まえ、本年度から「災害時障害者支援ボランティア養成講座」を実施し、災害時に活動していただく災害時障害者支援ボランティアを養成することになりました。

東日本大震災や熊本地震でも、多くの人々がボランティアとして被災地でたくさん活動されました。

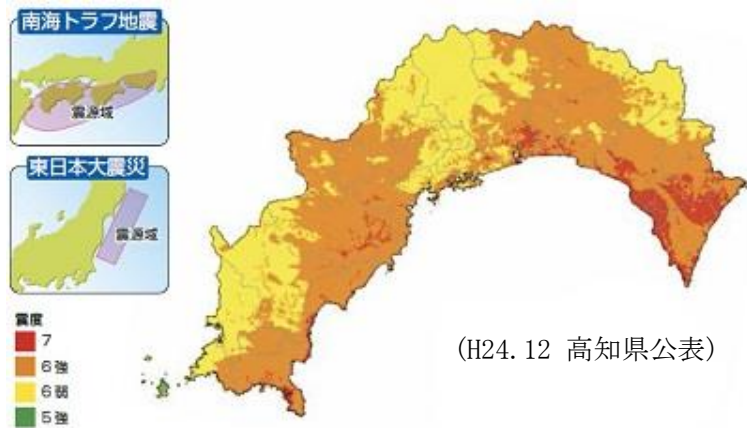
その情熱や力を障害者支援にもご協力をよろしく願います。

過去の南海地震は、これまでおおむね100年から150年ごとに発生しており、東南海地震や東海地震と同時、または数十時間から数年の時間差で発生したことが知られています。

また、最新の科学的知見によれば、発生頻度は極めて低いとされていますが、下図に示す想定震源域全体を震源とする東海から九州にかけて甚大な被害を及ぼす最大クラスの地震が起こる可能性もあります。最大クラスの地震が発生すると、高知県全域は強い揺れに襲われ26市町村が最大で震度7に、残りの8市町村でも震度6強になると想定しています。

東日本大震災の震源域は、すべて海域でしたが、南海トラフ地震の想定震源域は陸域にもかかっており、高知県もこの中に含まれています。このため揺れが大きくなります。

震度分布図（最大クラス重ね合わせ）



気象庁震度階級関連解説表(抄)

震度階級	人の体感・行動	固定していない家具の状況	屋外の状況	耐震性の低い木造建築	斜面等
5弱	物につかまりたいと感じる。 	移動することがある。 	まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。	軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。	落石やがけ崩れが発生することがある。
5強	物につかまらなると歩くことが難しい。 	倒れることがある。 	補強されていないブロック塀が崩れることがある。 	ひび割れ・亀裂がみられることがある。	
6弱	立っていることが困難になる。 	大半が移動し、倒れるものもある。 	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。	倒れるものがある。 	がけ崩れや地すべりが発生することがある。
6強	立ってられず、はわないと動けない。飛ばされることもある。 	ほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。	補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。	傾くものや、倒れるものが多くなる。 	がけ崩れが多発し、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。
7		ほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。	補強されているブロック塀も破損するものがある。	傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。 	

講習会スケジュール

日程	講習内容
8月18日(水)13時~16時	開講式、オリエンテーション
8月24日(水)13時~16時	南海トラフ地震の話、障がいの種類、特性について
8月31日(水)13時~16時	精神障害・発達障害者などのコミュニケーションの取り方について
9月7日(水)13時~16時	身体障害について、介助・車いす補助演習
9月14日(水)13時~16時	聴覚障害について、手話および筆談(ノートテイク)演習
9月21日(水)13時~17時	視覚障害について、補助演習、修了式(16時以降に予定)

※上記全講座に4回以上参加していただくことが受講条件となります。
 あらかじめご承知おきください。

災害時障害者支援ボランティア養成講座受講申込書

ふりがな 氏名	年齢	歳	性別	男・女
連絡先	住所(〒 -)			
	電話	携帯		
	E-mail			
ご職業				
参加動機				
ボランティア 活動の経験	他に取組んでいるボランティアがありましたらご記入ください。			
質問、ご要望				

※必要事項をご記入のうえ平成28年7月29日(金)までに、事務局へご持参いただくか、ご郵送またはFAXでお送り下さい。

ボランティアセンターこうち

〒780-8010 高知県高知市棧橋通4丁目15-68

電話：088-888-1111

FAX：088-888-1112